



賢い選択で良い未来へ

これからは 電動車の時代!?

2015年、パリ協定(2020年以降の気候変動問題に関する国際的な枠組み)が採択されて以降、世界は地球温暖化による気候変動の加速を食い止めようと、脱炭素社会の実現に向けて大きく舵を切りました。

日本政府は、2020年10月に「2050年カーボンニュートラルの実現」を宣言し、2021年4月には「2030年度に温室効果ガスの排出量を2013年度比で46%削減すること、さらに50%の高みに向けて挑戦を続けていくこと」を掲げるなど、これらをきっかけに、国内においてもさまざまな取組が加速しています。

その取組のひとつに「**電動車***の普及」が掲げられていて、日本では2035年までにガソリンのみを燃料とする自動車の新車販売を禁止する方向で動いているため、近い将来、町中でも地球にやさしい自動車をたくさん見かけるようになるでしょう。

賢い選択「COOL CHOICE」で、豊かな未来をつくり出しましょう！

※電動車

※電気自動車(EV)、燃料電池車(FECV・FCV)、プラグインハイブリッド(PHEV・PHV)など
【電動車の特徴】排気ガスを出さない、あるいは抑制するので地球にやさしい！

車を新しく買うなら

国や県では、地球温暖化防止につながる地球にやさしい電動車の購入補助を行っているので、購入の対象にしてみてもいいかもしれません。



「スマートムーブ」を習慣に！

スマートムーブとは、日常生活の中で自家用車を中心としている移動手段を見直して、CO₂の排出抑制を目的とする取組です。

公共交通機関、自転車や徒歩による移動頻度を増やして、自家用車に頼り過ぎない習慣をライフスタイルに取り入れてみましょう。



～知ってて 損はしない話～

町から出るごみの中で一番多い「可燃ごみ」。この可燃ごみを手取り早く減らすためには、食べ残しなどの「〇〇〇〇」を減らすこと。

可燃ごみを減らすことは、ごみの処理費も減って、地球温暖化の原因となるCO₂の排出抑制にもつながるのでいいことづくし！

〇の中に入る4文字は？

※答え ページ左下
クイズに関する内容は、前月号をチェック！
すぐのできそうだね♪

エコドライブ推進月間

～環境にも人にも財布にも優しいエコドライブ!～

生活環境課環境政策班 ☎71-5879

自動車などからの二酸化炭素排出量を減らし、地球温暖化防止につながる運転のことをエコドライブと言います。

一人一人が**心にゆとりをもって運転**することで、環境にも人にも優しいドライバーを目指しましょう！

<POINT>

- ・急発進をやめて、ゆったり加速
- ・エアコンの適切な使用
- ・心と車間距離にゆとりをもつ
- ・タイヤの空気圧の確認を習慣付ける
- ・不要な荷物はおろす
- ・減速時は早めにアクセルオフ
- ・無駄なアイドリングストップ
- ・自分の燃費を把握する など

不法投棄撲滅強化週間

生活環境課生活環境班 ☎71-5879

不法投棄とは、ごみ(廃棄物)を適正に処理せず、みだりに道路や空き地などに捨てる行為であり、不法投棄を行った者は法律により厳しく処罰されます。

不法投棄は、土壌や河川、海が汚染されるなどの深刻な環境問題につながる重大な犯罪行為ですので絶対にやめましょう。

なお、町では週に1度、環境保全パトロールを実施し、不法投棄の早期発見・早期回収を行うことにより、不法投棄の抑止と誘発防止を図っています。

不法投棄されないために

不法投棄された物は、投棄者が特定できない場合、管理者自らが処分することになりますので、定期的な草刈り・柵の設置など不法投棄されにくい環境づくりをしましょう。

また、不法投棄の現場を見つけたら、人の特徴や車両ナンバーなどを控えて、警察へ通報してください。

